

やまのべ 議会だより

創る、繋ぐ。子どもたちが誇れるまち

2020 **7**
令和2年7月29日発行
No.109

やまのべ
議会だより

2020年7月号 VOL.109



**コロナにまけるな！
元気に登校**

第1回臨時会 2
新型コロナウイルス対策要望書提出 3
6月定例会 新型コロナウイルス対策支援事業 4
どうなったべあの質問 6

写真／笑顔で登校(相模小学校)
(関連記事 8ページ)

町ホームページで
議会中継を
発信中!!

発行／山形県山辺町議会
編集／広報常任委員会

Eメール: gikai@town.yamanobe.yamagata.jp
〒990-0392 山形県東村山郡山辺町緑ヶ丘5番地
TEL.023-667-1117 FAX.023-667-1112



●発行／山形県山辺町議会 ●編集／広報常任委員会
〒990-0392 山形県東村山郡山辺町緑ヶ丘5番地 ○印刷／藤庄印刷株式会社

あなたの声をお聞かせください

～山辺医歯クラブの方からのメッセージ～

さらに町民皆様の
新型コロナウイルス感染拡大防止と
健康増進・疾病・介護予防に努めます。



在宅医療介護連携連絡会(グループ討論)

山辺医歯クラブは、医師(11名)・歯科医師(7名)が協力し合い、町民の皆様の健康を守るために、乳幼児健診、歯科健診、予防接種、学校保健、日曜当番医(天童市東村山郡医師会)、歯周疾患検診をはじめ、健康づくりイベントや講演会への協力、また、地域・職場の産業医としての助言指導や介護認定審査会における事前判定を行って

ります。さらに医師会、歯科医師会の独自研修会を実施し、さらなる知識の向上に努めております。

主な活動

- ・認知症初期集中支援チーム検討委員会
- ・地域包括支援センター運営協議会
- ・国民健康保険運営協議会
- ・高齢者見守りネットワーク運営協議会 など

—私たちはみなさんの活動を応援しています—

表紙の説明



初夏の晴れた朝、子どもたちの登校の様子取材してきました。
新型コロナウイルス感染症対策で、マスクをして黙々と登校する姿を撮影しようと、相模小学校通学路でカメラを構えました。
暑くなってきたので熱中症予防対策としてマスクを外して歩く児童もいるようです。黙って歩いてきた子どもたちも、学校付近では先生方に大きな声であいさつをしていました。元気な笑顔を見ることができて少しうれしくなり、おもわずパチリ。いい顔が撮れたよ。

編集後記

2月後半から世界中で多発しており、今も収束が見込めない「新型コロナウイルス感染症」。原因すら特定できていない中、各国でワクチンの研究が進められています。

新型コロナウイルスや雪不足などいろんな不安がある中でも、5月にはサクランボハウスの中で色づき始めた実、田植えの終わった田園風景など、山辺らしさが心を一時「ホッ」とさせてくれました。ここまで踏ん張ってきた皆さん、一緒に少しずつ前に進んでいきましょう。

斉藤昭彦記

- 発行責任者
議長 樋口 和男
- 広報常任委員会
委員長 渡邊 裕二
副委員長 神保 裕
委員 伊藤 昭彦
委員 伊藤 恭彦
委員 竹俣 朋博

◎町ホームページから、議会だよりが閲覧できます。

<http://www.town.yamanobe.yamagata.jp/>



新型コロナウイルス感染症に 負けない対策を

臨時会のあらまし

第1回臨時会が、5月18日に開催されました。
令和元年度の一般会計補正予算および国民健康保険特別会計補正予算などの専決処分と、新型コロナウイルスに関する町税条例および国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について町長より説明があり、その他、令和2年度一般会計補正予算などの全9議案を全会一致で可決しました。

条例改正

町税条例の一部改正

- ・軽自動車環境性能割の臨時的軽減の適用期限を6ヶ月延長
- ・イベントを中止した主催者に対する払戻請求権を放棄した者への寄付金控除の適用
- ・住宅借入金等特別税控除の延長 など

国民健康保険条例の一部改正

新型コロナウイルス感染症に感染、または発熱などにより感染が疑われる場合に、被用者に傷病手当金の支給

主な専決処分の内容

- 固定資産税
所有者不明の土地などの使用者を所有者とみなす。(令和3年度分以後)
- 個人住民税
ひとり親の婚姻歴の有無や男女間の不公平を解消。
(令和3年1月1日施行)
- たばこ税
軽量の葉巻たばこの課税方式見直し。
- 国民健康保険条例改正
課税限度額の引き上げと軽減判定所得の算定方法の変更で、低所得者に対する軽減措置の拡充。

専決処分とは?

地方公共団体の議会が議決または決定すべき事項を、特定の場合に限り、地方公共団体の長が議会に代わって処理すること。

新型コロナウイルス感染症に対する 要望書・申し入れ書を提出

新型コロナウイルス対策として、町民の生活支援や経済支援などを目的とした要望書と申し入れ書を町へ提出しました

コロナ禍でも町民生活が守られるよう 要望書を提出

4月16日、国より全都道府県に対し緊急事態宣言が出され、5月25日解除されましたが、その期間、町民の皆さまのご協力のもと、未感染を維持していただきました。今後も感染防止が徹底され、町民生活が守られるよう次の6項目の要望事項を4月24日に提出しました。



要望書を提出

要望事項

- 一、農業をはじめ個人事業主や中小企業、経済的困窮者等には、国や県による支援措置の他、町独自の経営支援策を講じること
- 二、町内に感染者が発生した場合、速やかな情報提供を実施すること
- 三、感染防止策において、マスク等町民の感染予防に資する資材が入手困難となっている状況から、町民及び教育機関、福祉施設等へ供給すること
- 四、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、町税や公共料金等の納期限内での納付が困難な方に対する支払猶予等を検討すること
- 五、園児や児童・生徒の安全確保と教育環境の確保に努めること
- 六、新型コロナウイルス感染症対策を実施するための必要な予算措置を講ずること

要望書に引き続き申し入れ書を提出

コロナウイルス感染症対策に向けた町独自支援策も第3弾となりました。
6月5日の全員協議会で、さらにきめ細やかに町民生活や経済支援に直結した対策を求める申し入れ書を提出しました。



全員協議会の様子

6月23日に提出した項目は次の3つです。

- 一、町独自支援策について町民や事業者へ広報等により周知強化を図ること
 - 二、高齢者・障がい者等の買い物困難な方への支援策について
 - 三、若者・子育て世代へのさらなる支援策について
- 町からはこの申し入れ書に対して、検討していくと回答を頂きました。



申し入れ書を提出

令和2年度一般会計補正予算

15億580万円を追加し、
総額68億2645万円に

(主な内容)

- ・ふるさと応援寄付記念品新規開発事業 1000万円の増額
- ・プレミアム付商品券事業・町緊急経営改善支援金 5120万円の増額
- ・特別定額給付金事業（給付対象者1人につき10万円など） 14億2427万円の増額

国民健康保険特別会計補正予算

158万円を追加し、

総額14億9730万円に

- ・感染するなどした被用者に一時金 158万円の増額

簡易水道事業会計補正予算

495万円を追加し、

総額3856万円に

- ・大蔵簡易水道浄水場導水流量計更新と、加圧ポンプユニット更新 495万円の増額

令和元年度一般会計補正予算

新型コロナウイルス感染症対策により、放課後児童クラブ推進事業の140万円増額などにより、令和元年度一般会計総額57億2403万円で可決しました。

新型コロナウイルスの感染症対策支援事業の強化・拡大

今後も更なる
支援強化・拡大を検討

第2回定例会
6月5日

令和2年度 一般会計補正予算

歳入歳出にそれぞれ1492万円を追加し、
歳入歳出予算の総額68億4138万円に

主な補正内容

- 子ども子育て総合事業 …… 2146万円の増額
新型コロナウイルス感染症対策支援として子育て世帯への臨時特別給付金
- 農林水産業費 …… 1081万円の増額
6次産業化・地産地消推進事業
強い農業・担い手づくり総合支援事業補助金 など
- 諸支出金 …… 568万円の増額
感染症対策備蓄品の購入費用 など
- その他の主な支出金 …… 428万円の増額
ふるさと応援事業、保育所修繕料、畜産振興対策事業、中央公民館図書室書籍消毒機購入費 など
- 下水道整備事業 …… 2500万円の減額
公共下水道事業会計補正予算で繰出金の減額



安心して子育てできる町に



給食の地元産さくらんぼに喜ぶ園児

主な条例の制定

- 町後期高齢者医療に関する条例の一部改正
新型コロナウイルスに感染するなどした後期高齢者医療被保険者のうち被用者に対して傷病手当金を支給するにあたり、その申請書の受付事務を追加
- 町介護保険条例の一部改正
消費税率の引上による低所得者の保険料軽減強化の完全実施に伴う、保険料率を軽減するため
- 町営住宅条例の一部改正
改正民法の施行に伴う、法定利率の変動制に対応するため
- 町国民健康保険税条例の一部改正
新型コロナウイルス感染症により、主たる生計維持者の事業収入などの減少が見込まれる場合、当該世帯に係わる国民健康保険税を減免するため



定例会のあらまし

第2回定例会が新型コロナウイルス感染症の支援策への町行政の集中と感染防止の観点から一般質問を中止し、6月5日の一日間として開催されました。山形広域環境事務組合議会議員の選挙を行い、請願1件を継続審査としました。令和2年度町公共下水道事業会計予算の再議の件を否決しました。新型コロナウイルスに感染するなどした後期高齢者被保険者に対しての傷病手当金を支給するため条例の一部を改正する条例制定など3件、新型コロナウイルスの感染症対策支援などを盛り込んだ令和2年度一般会計補正予算や令和2年度町下水道事業会計予算およびその補正予算などの議案を審議し、全会一致で可決されました。また、追加日程で提案された新型コロナウイルスの感染症対策支援で町国民健康保険税を減免するための条例の一部改正を審議し、全会一致で可決されました。

請願

請願名	国に対し「再審法（刑事訴訟法の再審規程）」の改正を求める意見書の採択、提出を求める請願について
請願者	日本国民救援会山形県本部 会長 佐藤 欣哉
紹介議員	峯田 博
結果	継続審査 (委員会付託)

再議議案

○令和2年度町公共下水道事業会計予算（議第21号）
第1回定例会（3月13日議決）

金額の増減はないものの、上程に際して起債の目的の表記に誤りがあり、予算の執行に支障が生ずることとなるので、法により再議に付するもの。
↓否決。

○令和2年度町公共下水道事業会計予算（議第36号）は、再議を受けて起債の目的を変更し、全会一致で可決。

資本的不足額	資本的支出額	資本的収入額	事業費用額	事業収益額
7466万円 (留保資金5052万円、一時借入金1107万円、消費税調整額1305万円などで補填)	3億4485万円	2億7019万円 (企業債1億6280万円、他会計負担金1億421万円、他負担金など)	3億6265万円	3億4976万円

業務の予定量を汚水処理戸数3800戸、年間総汚水処理水量120万2千m³と主要な建設改良費3億4485万円（資本的支出）と見積もった予算（補正後）

令和2年度
町公共下水道事業会計予算と補正予算

人事案件

山形広域環境事務組合議会議員の選挙

遠藤真由美、安達春彦を選出。

第10回 山辺町 議会報告会

未来を話す会開催

日時：令和2年9月26日（土）夜7時より
会場：山辺町中央公民館（2F和室）

まちづくりは、ちょっとしたアイデアから生まれます！

山辺町の未来について、あなたの思いやアイデアを気軽に話してみませんか。ぜひ、皆さまのご参加をお待ちしています。



※新型コロナウイルス感染症の影響により延期になる場合がありますので、事前にお問い合わせください。

おじゃまします！

出前議会

まちづくりについて議員と話してみませんか。

希望日は
ご相談ください



いろんなアイデアやご意見、お聞かせください。
地域の集まり、子ども育成会、会社・グループなど少ない人数でもご指定いただいた会場にこちらから伺います。
土日、夜でも対応いたします。

お申し込みは、お近くの議員までお気軽にお話しください。

お問い合わせ 山辺町議会事務局 TEL 023-667-1117 E-mail : gikai@town.yamanobe.yamagata.jp

定例会のお知らせ

次回の定例会は9月です。傍聴については、町ホームページをご覧ください。
電話 023-667-1117
(議会事務局)

イベント情報

イベント	期日	内容	問合せ
山形市「山形まるごとマラソン2020 ONLINE」	10月3日（土）～18日（日） （申し込み9月13日（日）まで（先着順））	来年度に延期になった第8回山形まるごとマラソンに代わる、GPSアプリを利用したバーチャルイベントとして、期間中にハーフマラソンを1回で走破し、そのタイムを競う。	公益財団法人山形市スポーツ協会 TEL 023-615-1182

どうなったべ？

あの質問



平成27年度に建物が解体された玉虫湖畔荘の跡地の活用について、これまで多くの議員からの一般質問や所管する常任委員会での数回にわたる現地調査などが行われてきました。その内容を取り上げます。

Q 玉虫湖畔荘跡地の活用方針と周辺の整備計画は

- ・平成23年6月 第2回定例会
- ・平成23年12月 第4回定例会
- ・平成24年12月 第4回定例会
- ・平成28年12月 第4回定例会

A 跡地には、合併浄化槽やキュービクルなどの残存施設があり、活用の計画については第5次総合計画との整合性を図りながら各視点からの調査・検討をしています。
また、ため池百選の玉虫沼、日本棚田百選の大蔵の棚田、癒しの空間であるかおりの広場（ラベンダー園）、村山盆地や西村山地方の一部をも眺望できる鳥海山展望台など地域資源、歴史文化にも恵まれた自然環境と調和のとれた一体的な整備を目指して検討していきます。その一方策として民間事業者からの意見や提案を求める市場調査（サウンディング型市場調査）を実施しましたが、調査に対する問い合わせはあったものの提案には至らずの状況でした。現在も庁内の公有財産等有効活用検討委員会などにおいて活用に向けた話し合いを進めているところです。

現状と意見

昨今の財政事情や諸課題が山積している中で再生プランの計画策定は大変厳しい状況であるが、町民も以前から周辺整備に強い期待を抱いている。しかも、余暇時間の増大や健康保持・増進を求めた志向が高まっている中で、四季折々に豊かな自然環境にも恵まれた玉虫沼を核とした整備計画を早急に示されるよう強く望みたい。
さらに、跡地周辺の環境整備の徹底を図りたい。



現在の玉虫沼湖畔公園



ジンギスカン祭りの会場（せせらぎ広場）



営業当時の玉虫湖畔荘



かおりの広場（ラベンダー園）
（現在休園中）



現在のせせらぎ広場



玉虫湖畔荘跡地